



# 竹木場小だより

令和4年度  
10月号

文責：校長田中

《学校教育目標》 「夢を語って夢を追う児童生徒の育成」

キーワード：「継続」「挑戦」「進化」

《学校スローガン》 「志、立てて、学んで、夢発見！」



## 体力 up の『秋』～「スポーツの日」によせて

1964年の東京オリンピックを記念し、1966年に「体育の日（10月10日）」が制定されました。そして、2020年の東京オリンピック開催を契機として、広く世界で使われている「スポーツ」を用い、「スポーツの日」と改められました。皆に親しみやすい表現には、より自主的・自発的に体を動かそうという思いが込められているようです。しかし、現代の子どもの運動離れや体力低下は、子どもを取り巻く環境の変化、とりわけ『時間』『空間』『仲間』の3つの『間』の減少が指摘されています。友達と遊ぶ時間や屋外で遊ぶ場所がない、室内遊びやコンピュータでの一人遊びが増えていることがあげられます。「本来、子どもが有している遊びに夢中になる力や、友達と一緒に動く喜びを引き出す機会が重要である」ということです。

まさに、公民館で開催していただく「竹ん子教室」での学びは子どもの大きな力を育てていただいています。

### 「竹ん子教室」池田先生ありがとう！

今年度も公民館にお邪魔しています。

1、2年生は風車と紙鉄砲。

学校で色も塗って休み時間に夢中になって遊んでいました。

3年生は竹笛にも挑戦しました。⇒竹が色々な物に変身して、すごいと子ども達も感心していたようです。

また、1年生と2年生は、ポニー乗馬体験。馬についての学習をして、早速乗馬。チャロ君をそっと撫でて優しく接して、最後はお礼の人参を食べてもらいました。



ポニーのチャロくん  
今年も乗せてくれました

このように、竹木場の秋は  
楽しいことばかり！！



### 4・5年宿泊研修 at 波戸岬少年自然の家

また、4・5年生

は、1泊2日の研修に。野外炊飯（薪割りからカレー作り）、キャンドルの集い、カッター研修等、盛りだくさんの2日を級友と過ごしました。

竹ん子のみんなは、教室を飛び出し、色々な体験を積心も体も、また一回り大きく成長したのです。





## ユニカールを体験しました 10/4



2024年に佐賀県で、国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会が開催されます。そこで、「竹ん子」たちも、今回「ユニカール」に挑戦！！  
ユニカール?? とは、「ユニバーサルカーリング」のことで、子どもから高齢者、障がい者間で豊かな交流を目指す究極のスポーツだそうです。スウェーデンで1979年に考案されたという、なかなか歴史のあるスポーツなのでした。

県の役員の方々にアドバイスをもらいながら、竹木場ユニカール大会は、縦割り班で1年生から6年生まで楽しく開催されました。

唐ワンくんも、応援にかけつけてくれました。



## 実いました 竹木場「稲刈り」10/7

当日は、午前中雨の予報でしたが、実施決定となりました。ただ、決定の時間が朝8時となり、子ども達が既に登校した状況に、道具の準備等、保護者の皆様に大変ご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。



午後は、雨は上がり、少し晴れ間も見えてきた中、稲刈り開始。

色々な方が世話にしてくださり、6月に植えた稲は、こんなに大きくなっていました。

終了後は、田んぼを貸して維持して下さった井本敏男さんに感謝の気持ちを伝えました。



## 平和への思いを長崎へ～6年修学旅行 10/13・14

晴天に恵まれ、切木小・大良小6年生の仲間と20名全員揃って長崎へ出発しました。皆で折った折鶴を携えて「行ってきます」の玄関前ポーズです。

長崎では、被爆跡地や資料館を訪ね、原爆の悲惨さと、残された悲しみ、そして、平和への誓いを新たにす旅になります。



## 入賞おめでとう！

- 「社会を明るくする運動」作文コンテスト  
参加賞 6年 井本 紗希 さん
- 「鳴門杯少年相撲大会」  
(小学2年の部)優勝 松下 新 さん  
(小学5年の部)第3位 松下 平良 さん
- 「青少年読書感想文唐津地区審査」  
入選 1年 井本 星 さん

## 十一月の行事予定

日	曜	行事
1	月	全校朝会
8	火	原子力防災避難訓練
10	木	「はじめての学び」コンサート
18	金	5・6年職業講話
24	木	6年地域学習
25	金	持久走記録会
30	水	4～6年県学習状況調査(国・算)
12/1	木	6年県学習状況調査(理・社)